

手話講習会（レベルアップ講座）

日時 8月27日～11月12日の毎週木曜日【全12回】
19時～21時
場所 杉戸町役場 第二庁舎2階第1・2会議室
または庁議室
対象 手話講習会基礎課程を修了した方または同等の経験のある方
費用 350円（保険代）※今年度加入済みの方は無料
主催 杉戸町
☎・☎ 福祉課 障がい福祉担当 内線264
杉戸町社会福祉協議会 ☎（32）7402

障害児福祉手当・特別障害者手当

日常生活において特別な費用負担を必要とする在宅の重度の障がいをお持ちの方に対し、その特別な負担の軽減を図るための手当制度があります。詳細はご相談ください。
障害児福祉手当
対象者 20歳未満であって、重度の障がいにより、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある方
※障がいを支給事由とする年金を受給している方、施設に入所している方を除く
※所得制限あり
特別障害者手当
対象者 20歳以上であって、著しい重度の障がいにより、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある方
※施設に入所している方、病院等に3か月以上入院している方を除く
※所得制限あり
☎ 福祉課 障がい福祉担当 内線267

手話講習会（入門課程）

日時 8月25日～令和3年3月16日の毎週火曜日【全25回】（予備日含む）
10時～12時（祝日、年末年始を除く）
場所 すぎとピア
対象 聴覚障がい理解があり、手話に興味関心のある方
費用 3,650円（テキスト、保険代）
主催 杉戸町
☎・☎ 福祉課 障がい福祉担当 内線264
杉戸町社会福祉協議会 ☎（32）7402

一人で悩みや問題を抱えていませんか？
犯罪被害に関する相談先のお知らせ

●**彩の国犯罪被害者ワンストップ支援センター**
彩の国犯罪被害者ワンストップ支援センターは、県（防犯・交通安全課）・県警（犯罪被害者支援室）・民間支援団体（公益社団法人埼玉犯罪被害者援助センター）の3者がワンフロアで支援を行っている施設です。
犯罪の被害に遭ってお困りの方やそのご家族のお話を聞きし、支援内容により県・県警・民間支援団体へワンストップで繋ぎ、犯罪による被害の軽減と早期回復を図ります。
●**性暴力等犯罪被害専用相談電話**
「アイリスホットライン」
性被害に遭い、どうしたらよいかわからないなど、不安や悩みを抱えた方はご相談ください。守秘義務のある専門の女性相談員が無料で対応します。
☎ ・彩の国犯罪被害者ワンストップ支援センター ☎048（862）0001
・アイリスホットライン ☎048（839）8341（24時間365日相談受付可）

インターネットにおける人権問題 ～新たな差別を生み出さないために～

パソコンやスマートフォンの普及により、インターネットは身近なものとなり、今では日常生活に欠かせなくなりました。特に、ウェブサイトの掲示板やSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、動画配信サイトは、これまでの情報発信のあり方に大きな影響を与えました。
一方で、その匿名性や情報を拡散させる力を利用した、差別的な書き込みや言動が、人権侵害につながる問題として数多く発生しています。今年に入ってから、新型コロナウイルスの感染者やその家族、医療従事者等に対する誹謗中傷が見受けられます。また、SNS上で誹謗中傷を受けていた方が命を落とした事案も発生しています。
こういった、インターネット上で誹謗中傷をする行為は罪に問われる可能性があり、国では、インターネット上の発信者の特定を容易にし、悪意のある投稿を抑止する制度改正の議論をはじめました。
新型コロナウイルス感染症の影響で、生活様式が変わっていき、今まで以上にインターネットに触れる機会が増えます。インターネットは便利な反面、使い方を間違えば危険なツールになることを正しく理解し、私たち一人ひとりが、相手のことを思いやり、責任をもった行動を心掛けることが大切ではないでしょうか。

問合せ 社会教育課 人権教育担当 内線482／人権・男女共同参画推進課 内線217

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

さいたま地方法務局と埼玉県人権擁護委員連合会は、子どもをめぐる様々な人権問題への取組みとして、通常の受付時間を延長するなどして、一人でも多くの子どもたちから専用相談電話による相談を受け付けます。
期間 8月28日（金）～9月3日（木）
時間 8時30分～19時 ※8月29日（土）・8月30日（日）は、10時～17時
電話番号 0120（007）110（全国共通・無料）※IP電話からは接続できません。
相談担当者 法務局職員、埼玉県人権擁護委員連合会子ども人権委員会委員（秘密厳守）
☎ さいたま地方法務局 人権擁護課 ☎048（859）3507



◆「すぎともだより」2020年夏号を
発行しました

図書館では、児童の皆さんに図書館をもっと知ってもらうために「すぎともだより」を発行しました。
町立図書館、杉戸町役場と各小学校に配布しています。
どうぞお手にとってご覧ください。



☎ 8月の休館日 3日（月）・11日（火）・17日（月）・24日（月）・31日（月）

生涯学習センター 町立図書館 カルスタすぎと
問合せ 町立図書館 ☎（33）4056

以下の定例イベントにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。

- ◆おはなしかい……………入場無料
町立図書館「おはなしのへや」で、本の読み聞かせ・紙しばい・手あそび等を行います。
◇子どものおはなしかい（幼児親子・小学生対象）
日時 毎週土曜日 14時～14時30分
（第4土曜日は絵本を使わない素話中心）
◇ちいさい子のおはなしかい（乳幼児親子対象）
日時 第2水曜日 11時30分～12時
- ◆赤ちゃんタイム 毎週水曜日 10時～12時

令和2年度 杉戸町平和企画展

問合せ 住民協働課 国際化・交流担当 内線287

砂漠を緑に変えた医師 ～中村哲の活動を振り返って～

2019年12月、勤務先のアフガニスタンにて車で移動中に何者かに銃殺された医師、中村哲さん。
1984年に日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）から派遣され、パキスタン北西辺境州の州都ペシャワールに赴任。以来20年以上にわたってハンセン病を中心とする医療活動に取り組まれました。
中村さんは医師として患者の命を救う中で、医学で命を救う以前に、命を脅かさない環境づくりが大切であると考えようになり、独学で水路を掘り始めました。水路によって、安定して水が手に入るようになっただけでなく、治安が改善され、雇用を生み出すといった社会全体の変化が起こったのです。この活動により草一つなかったガンベル砂漠は、木々が生き茂る場所へと大きく変わりました。
今年の平和企画展は、中村哲さんによるアフガニスタン・パキスタンでの平和活動に着目し、紛争や支援活動、平和について考えます。

オープン展示 <入場無料>

期間 8月19日（水）～26日（水）
9時～21時 ※最終日は17時まで
場所 生涯学習センター オープンギャラリー
内容 中村哲さんの活動を振り返る展示物・著書・映像資料ほか
※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講演会は実施しません。

同日企画 ～中村哲の活動を振り返る～
<入場無料>

期間 同上 場所 町立図書館
内容 中村哲さんの活動に関連する図書の特設コーナーを設置

主催／杉戸町、杉戸町教育委員会 共催／杉戸町国際交流協会 後援／学校法人昌平学園 昌平中学・高等学校 協力／ペシャワール会

